

(66) 林道郎

1959年生まれ。上智大学教授。美術史、美術批評。コロンビア大学で取得した博士論文の審査ではジョナサン・クレリーやリチャード・ブリリアントが同席する中、ロザリンド・クラウスとアーサー・ダントが緊張した議論を交わしたという逸話を持つ。古今東西の実作に当たった経験、隙のない文献知識、それらに囚われない作品への価値判断は帰国後幅広い信頼を得ている。〈永瀬〉